

## 平成30年2月の東北の外国人宿泊者数、前年同月比40%増 岩手県及び山形県への台湾チャーター便の運航等が要因

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成30年2月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

### 1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移(別添1)

○平成30年2月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数は 121,300 人泊となっており、前年同月(86,750 人泊)と比較して 40%増。全国での前年同月比は 11%増であり、全国と比較しても東北地域の伸び率は高い。震災前の平成22年同月比でも 135%増となった。

### 2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移(別添2)

○台湾については好調が続いており、前年同月(33,070 人泊)と比較して75%増(57,720 人泊)。震災前の平成22年同月比でも 210%増となった。

### 3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移(別添3)

○岩手県及び山形県が特に好調であり、前年同月(16,730 人泊、15,800 人泊)と比較してそれぞれ 82%増(30,440 人泊)、55%増(24,430 人泊)となった。

※従業員数 10 人以上の施設における延べ宿泊者数。平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankochou/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

を御覧ください。

### 《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部国際観光課 中島・渡邊

TEL:022-791-7510

FAX:022-791-7538

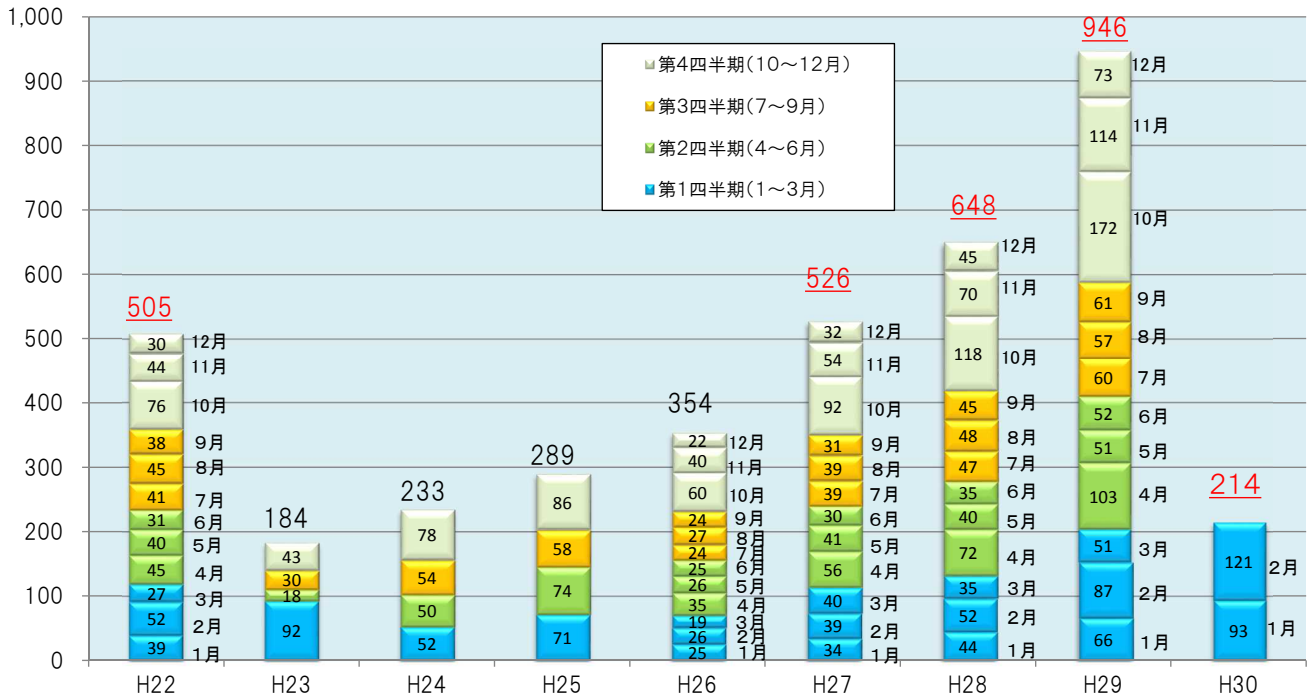
# 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



○平成29年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成28年の46%増となった。

○平成30年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成29年の41%増となった。

千人泊 ○平成22年～30年(1～2月) 東北運輸局管内の外国人延べ宿泊人数(月別)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



国・地域	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成30年2月の前年同月比)			総数 (平成30年1月～2月の前年同期比)			総数 (平成30年2月の平成22年同月比)			総数 (平成30年1月～2月の平成22年同期比)		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
総数	86,750	121,300	40	152,250	214,330	41	51,670	121,300	135	90,390	214,330	137
韓国	9,310	8,950	-4	17,130	18,730	9	12,160	8,950	-26	27,770	18,730	-33
中国	18,400	18,860	2	32,470	35,100	8	4,660	18,860	305	7,330	35,100	379
香港	4,700	8,020	71	7,720	12,860	67	8,250	8,020	-3	11,690	12,860	10
台湾	33,070	57,720	75	56,750	96,780	71	18,620	57,720	210	29,680	96,780	226
アメリカ	3,280	4,120	26	6,830	8,150	19	2,850	4,120	45	4,730	8,150	72
ロシア	420	170	-60	720	330	-54	120	170	42	240	330	38
シンガポール	880	1,230	40	1,400	2,200	57	520	1,230	137	810	2,200	172
タイ	4,990	5,020	1	7,320	8,410	15	200	5,020	2,410	490	8,410	1,616
マレーシア	310	770	148	650	1,150	77	60	770	1,183	80	1,150	1,338
オーストラリア	3,930	4,170	6	6,860	8,190	19	400	4,170	943	690	8,190	1,087
その他	7,460	12,270	64	14,400	22,430	56	3,830	12,270	220	6,880	22,430	226

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。

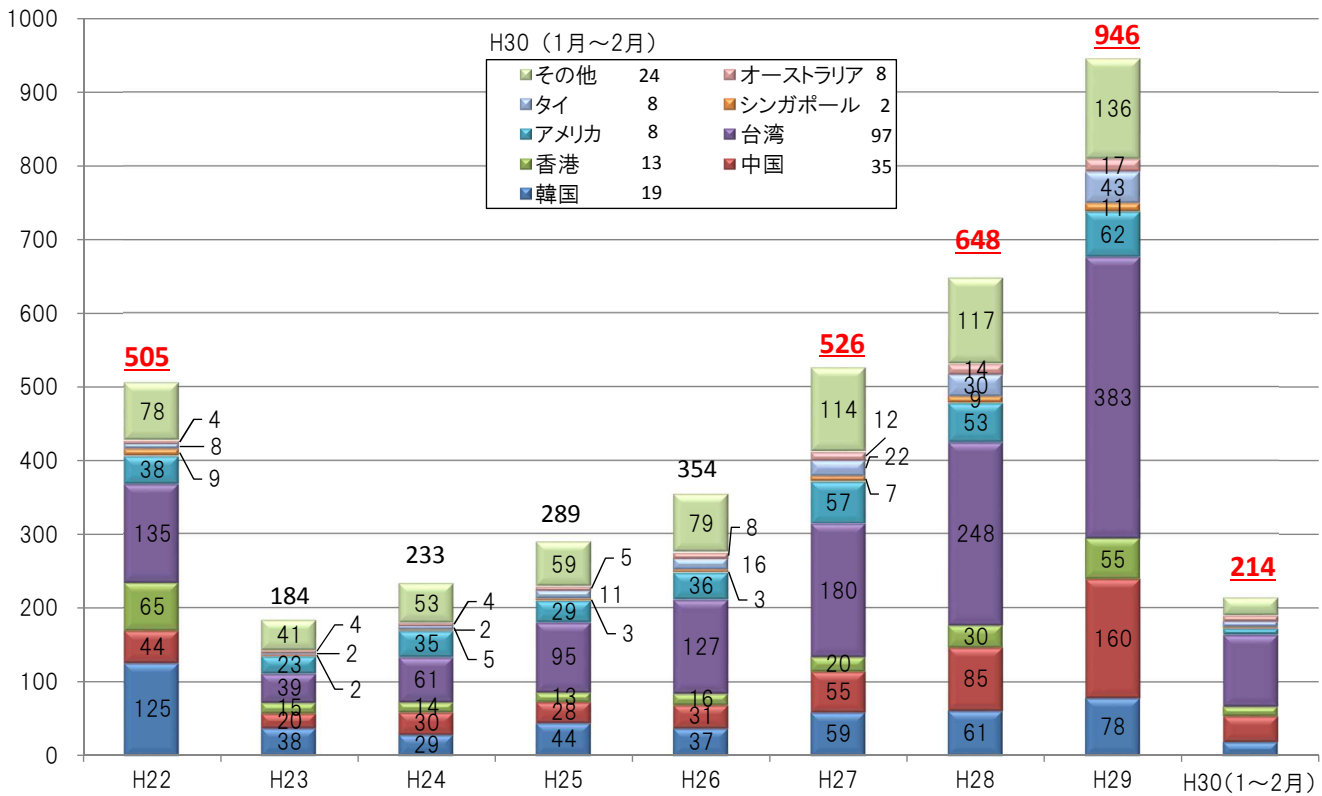
※平成29年は月ごとの第2次速報値。

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

# 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊 ○平成22年～30年 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2-2

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○岩手県の2月の増加の要因は、台湾とのチャーター便の運航等による。  
○山形県の2月の増加の要因は、台湾とのチャーター便の運航及びタイ、豪州からのスキー客の増加等による。

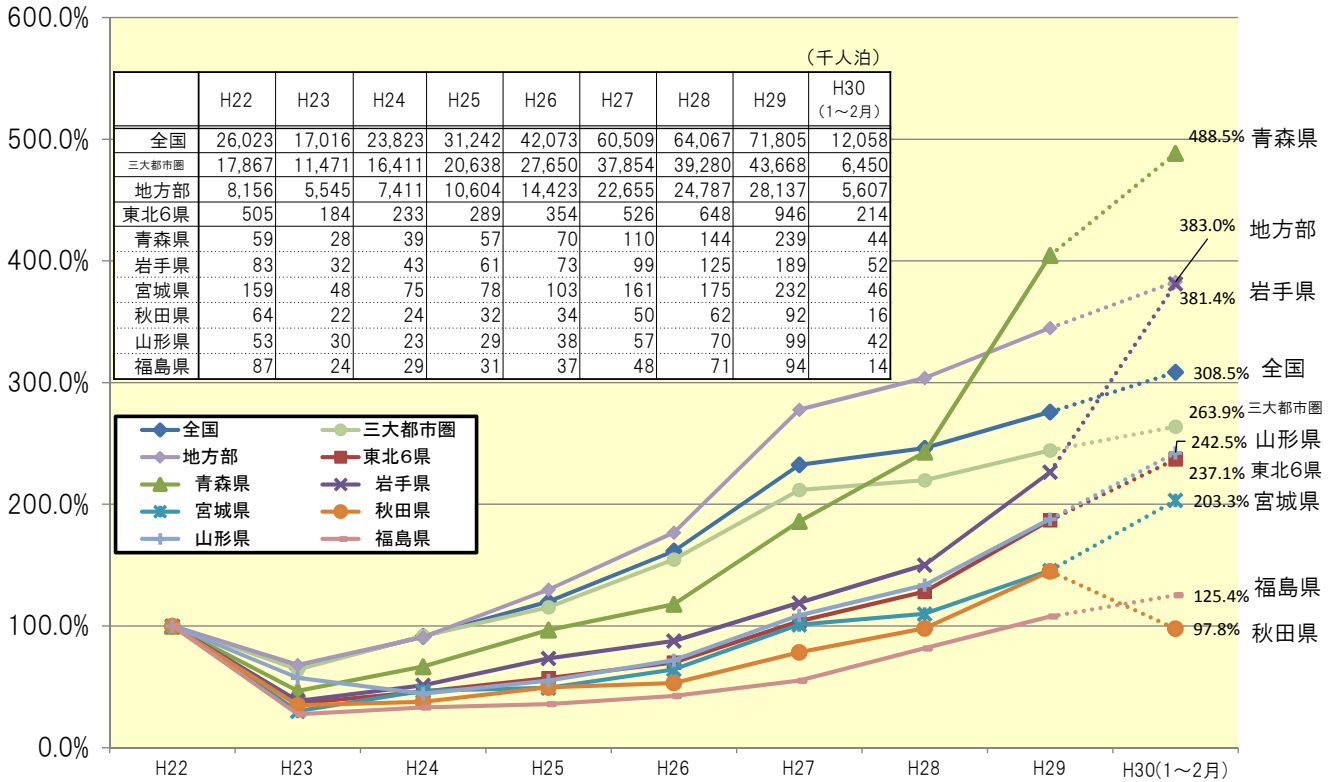
県	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成30年2月の前年同月比)			総数 (平成30年1月～2月の前年同期比)			総数 (平成30年2月の平成22年同月比)			総数 (平成30年1月～2月の平成22年同期比)		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
全国	5,692,240	6,306,570	11	11,018,190	12,058,270	9	2,142,840	6,306,570	194	3,908,110	12,058,270	209
東北6県	86,750	121,300	40	152,250	214,330	41	51,670	121,300	135	90,390	214,330	137
青森県	19,250	24,060	25	30,540	43,770	43	5,000	24,060	381	8,960	43,770	389
岩手県	16,730	30,440	82	27,980	52,060	86	7,920	30,440	284	13,650	52,060	281
宮城県	17,290	25,580	48	34,160	46,210	35	13,410	25,580	91	22,730	46,210	103
秋田県	9,010	8,830	-2	14,780	16,300	10	7,840	8,830	13	16,670	16,300	-2
山形県	15,800	24,430	55	28,290	42,260	49	11,150	24,430	119	17,430	42,260	142
福島県	8,670	7,960	-8	16,500	13,730	-17	6,350	7,960	25	10,950	13,730	25

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添3-1

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成22年を100とした場合の指数）



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH22の同期比。  
 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

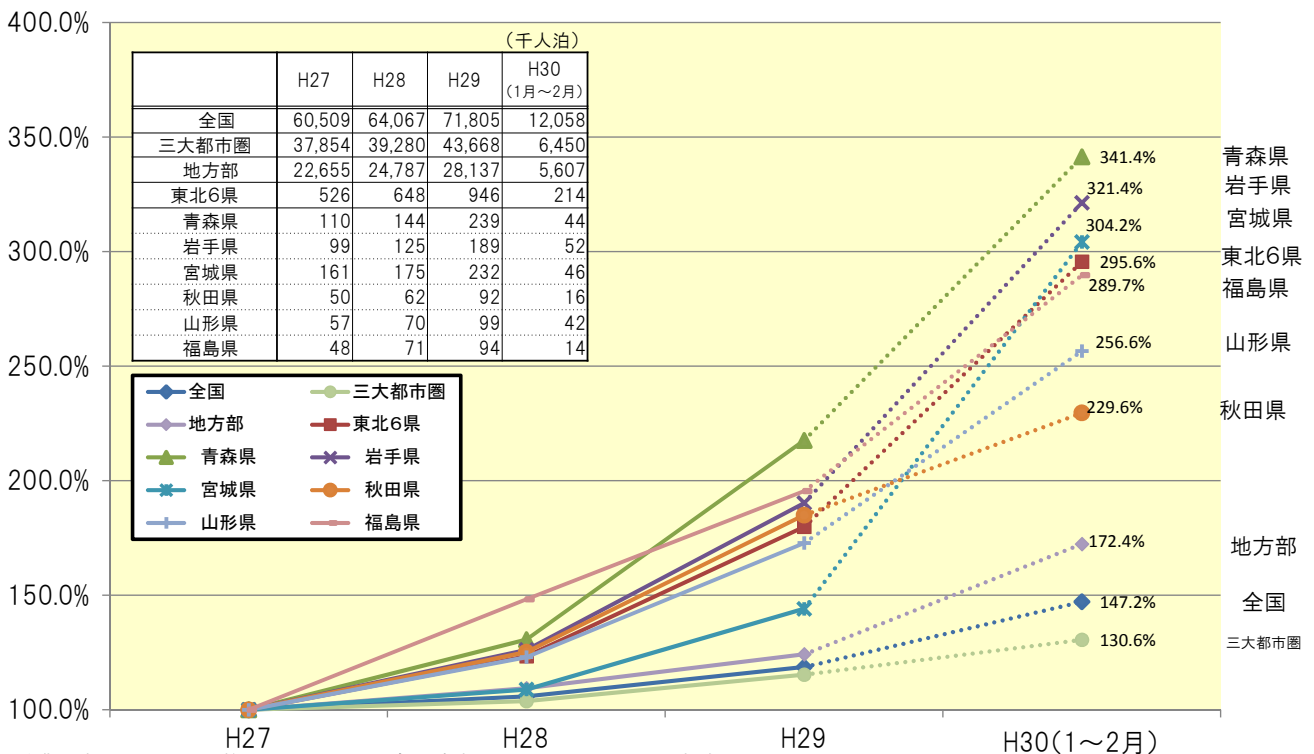
※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-2

# 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成27年を100とした場合の指数）



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH27の同期比。  
 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。別添3-3  
 ※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。